



2023年11月9日

各位

会社名 株式会社ヤプリ
代表者名 代表取締役社長 CEO 庵原 保文
(コード番号 4168 東証グロース)
問合せ先 経営管理本部長 山戸 一郎
(TEL 03-6866-5730(代表))

信託型ストックオプションへの対応と特別損失の計上に関するお知らせ

当社が導入している信託型ストックオプション（以下、「信託型 S0」）について、2023年5月に国税庁より「ストックオプションに対する課税（Q&A）」にて、役職員等が権利を行使して株式を取得した時点で会社からの実質的な給与とみなされるため、過去に権利行使済みの信託型 S0 について、会社側が遡及して源泉徴収を求める必要があるとの見解が示されました。

上記の状況を踏まえ、本日開催の取締役会において、信託型 S0 の取り扱いについて、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせします。

なお、取締役が付与された信託型 S0 の取り扱いにかかる決議については、利益相反を回避するため特別利害関係を有する取締役3名は取締役会の審議及び決議には参加しておらず、これにより取締役会の意思決定の公正性は確保されております。

記

1. 対応内容

当社が導入している信託型 S0 に関して、社内及び外部専門家等とも協議を行い検討した結果、過去に権利行使済みの信託型 S0 の源泉所得税等の求償権を放棄するとともに、既に付与済みで未行使である信託型 S0 に関する源泉所得税等についても、発行時の趣旨や導入経緯、及び役職員が安心して継続して勤務することで企業価値向上をより一層促進していくことを総合的に勘案し、その一部を当社が負担する方針といたしました。

2. 今後の見通し

これら一連の意思決定により、当第3四半期会計期間においては損益計算書に特別損失として信託型ストックオプション関連損失600,673千円が計上されており、その内訳は求償権（流動資産その他）の放棄にかかる貸倒引当金繰入額243,401千円、未行使分等にかかる信託型ストックオプション関連損失引当金繰入額356,757千円、専門家への支払報酬513千円であります。

当社の信託型 S0 への対応は、上記の方針決定並びにその手続きをもって完了し、今後は新たな補填を行わないことから当該損失は一過性のものであり、当社の本質的な事業成長に影響を与えるものではありません。未交付の信託型 S0 についても、今後補填を行うことはありません。

また、本件による業績影響につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に織り込んでおります。

※参考

当社が導入済みの信託型 S0 の状況¹

発行・付与済みの信託型 S0 の株式数	750,000 株	割合：5.9%
うち、2023年9月末時点で権利行使済の株式数	263,400 株	割合：2.1%
うち、2023年9月末時点で権利未行使の株式数	261,300 株	割合：2.1%
うち、2023年9月末時点で未交付の株式数	187,500 株	割合：1.5%

1) 発行・付与済み株式数と権利行使済み及び未交付株式数との差分は失効数。また、割合は2023年9月末時点の発行済株式総数に対する比率

以上